



毎日5分で円滑な情報共有をする

光ユニット

菊地正明



光ユニットでは12時55分から5分間の申し送りを実施しています

実施する目的

部署内の情報共有やコミュニケーションを活発にするため

実施内容

午前中の様子をフロア担当の職員から話してもらう

午後のスケジュール確認し業務の割り振り

MT不参加職員に対するフォロー

それではとある日の申し送りを振り返ってみましょう その①

1月〇×日

(前日の勤務は20時まで、本日は13時出勤でした)

・ A様 90歳 前日の15時に嘔吐

本日のケース記録 朝、昼は半量提供

あれれ ? 大きな声でT様に話しかけられている

・ B様 93歳 夜間からせん妄と幻視があり体動激しくオムツ外しをして不眠、車椅子上で立ち上がり頻回 すごく大変そう

・ C様 風邪気味で咳が続く、見守りが出来る位置で他入居者と席を離れた席に座っている

・ D様 居室で食事を召し上がる。午前中に机の位置を少し動かした事で怒ってしまった。


職員が声掛けしても不満ばかりで聞いてくれない

それではとある日の申し送りを振り返ってみましょう その②

2月〇×日

(入居者に関しては省略)

- ・すみれ側の食事席が入居者同士の相性が悪く不穏になってしまう方がいるので検討したい
- ・ヘルパッドの使用方法をMTで説明したが再度説明した。
- ・午後の入浴人数と休憩の回し方について



**開始から約1年半、参加職員
10名にアンケートを実施しま
した。**

昼の申し送りが有効活用されていますか？

10人中9人がYES
1人がどちらでもない

午前中のみ勤務の職員が、午後にいかされているか不明と回答



有効活用されていると答えた理由

- 職員間のコミュニケーションが活発になった
- 遅番の多い正規職員が午前中に起きたことなどの話を直接聞けて、まだケース入力されていない事も確認できる
- 自分が担当していない反対側フロアの事も話を聞ける
- 最近の入居者の様子をすり合わせできる
- ケース記録では分からない情報（細かな点）を得られ質問もできる
- 職員間のコミュニケーションが複数人同時にできる
- 検討事項やその日の入居者の状態をしつたり話し合いをすることで情報共有ができる

有効活用されていると答えた理由その2

- 午後から来た職員に様子を伝える事は必要だと思う
- 午後の業務について誰がどの業務を行うか相談ができる

改善点や要望等自由に書いてください？



改善点や要望

- 長々と話すのは良くない要点を絞り簡潔にまとめて欲しい
- 業務や介助方法の改善提案が出てくれば良いと思う
- 短い時間であれば16時に実施し1日の反省をあげるのも良いと思う
- 12時休憩の職員が早めに戻ってこなくてはいけない（貴重な5分）から休憩を5分早めた方が良いと思う。
- 話し合いは必要と思いますが記録を読めばいいのではと思います。
- その日の職員の出勤状況や休憩の取り方で時間を前後させる

改善点

- 長々と話してしまうと話が頭に入りづらい。要点を絞り簡潔にまとめて欲しい
- 記録を読めばいい理解できる内容は各自で確認してもらった方が良い
- 12時55分開始だと12時から休憩に入った職員が1時間休憩をとれないので、メモを残したり休憩時間や申し送り時間の調整が必要
- こうしてみようや、やってみようが入居者の介助や業務の改善点を出し合えたら良いと思う
- 短時間ならば16時にも1日の反省点をあげられたら良いと思う

まとめ

これからも申し送りを続け職員間の情報共有を図っていきます

申し送りの内容特に相手への伝え方はスキル向上にもつながるので追及したい





ご清聴ありがとうございました

